



## 第7回 JAPAN YARN FAIR

NEWS No.3 平成22年2月4日

### 延べ約4000名が各社ブースで商談(初日)

「第7回ジャパン・ヤーン・フェア(JY)」は4日、2日目を迎えたが、切れ目なく来場者が訪れ、一時会場が狭隘に感じられるほどの来場者で混乱、各ブースでは熱心な商談が行われた。初日の状況は、実入場者数は783名(名刺カウント)だったが、出展45社のブースを訪れたのは延べ3,915名(1社平均87名)で、商談件数は45社計で1,215件(平均27件)、サンプルリクエストは前回初日(844点)を上回る1,170点(平均26件)であり、このほかに現物受注が4点あった。来場者減の中でのリクエストの増加はまさにJYがビジネス本位になった証である。

#### 2日目の来場者は933名

初日には、来場者から出展企業に寄せられた意見として「オリジナリティーのある製品を企画したくて、素材を探しに来た」という声が多く、「新しい商品を求めている」、「後加工で差別化できる商品を求めている」、「機能加工に興味がある」という来場者も多かった。「熱気があり暑かった」、「安い差別化商品を」という要望もあった。カタログやブック、サンプルの請求があり、詳しい商品説明も求められたほか「この展示会を楽しみにしている」という客も結構いたという。



{ 出展者のPRコーナー }

#### 初日の商談で注目されたのは、来場者数は前回



を下回ったものの、サンプルリクエストは前回初日を上回った点で、厳しい環境の中、ビジネス本位の展示会であることを示した。

2日目の来場者数は933名(前回2日目1,035名)で、内訳はテキスタイル40%、商社・問屋24%、アパレル・小売7%、その他29%、地域割合では愛知県37%、岐阜県9%、東京都7%、大阪府17%、京都府4%、その他26%であった。2日合計では1,716名で前回比9%減となった。

来場目的は次シーズンの「企画の参考に」が初日53%、2日目55%とともに過半数を占

めた。会場でも「光物のトレンドは続くか」、「カシミアなど獣毛素材はどうか」などの情報交換がなされていた。

2日目の来場者の中でアパレル・小売り関係ではワールド、ワコール、アツギ、エイガールズ、タビオ、トゥモローランド、ガイドインターナショナル、大磯産業、岡本、ブルーメイト、ライトオン、イズミヤなどがあげられるが、これほど多数のアパレル、小売店が来場したのは今回を含めて過去7回のJY展で初めての

ことである。アパレル・小売店も糸からの差別化によるPB(プライベートブランド)づくりに動いていることを示した。

2日目に来場した日本毛織物等工業組合連合会(毛工連)の長尾大八郎理事長は「テキスタイル業界はきわめて厳しい環境にある。糸からの差別化で付加価値の高い素材を開発、新しい需要を開発していかなばならない。この意味でJYは不可欠の存在である」と語った。

### 主催者が行った2日目の来場者アンケート結果は以下の通り

#### 1、来場目的

商談5% 提案素材の確認15% 企画の参考55% 新規取引先開拓10% その他15%

#### 2、商談の内容

継続20% サンプル請求80%

#### 3、JYブースについて

見やすい54% 見にくい23% どちらでもない23%

#### 4、次回も来場するか

はい92% しない0% 分からない8%

#### 5、開催時期

今のままで良い73% 他の時期が良い27%

### 《第7回JY来場者内訳とビジネス内容》

#### 1、業種別

業種	1日目(前回)	2日目(前回)	3日目(前回)
テキスタイル	331(284)	370(405)	(411)
商社・問屋	202(291)	228(260)	(218)
アパレル・小売	37(56)	64(55)	(74)
その他	213(229)	271(315)	(416)
計	783(860)	933(1,035)	(1,119)

## 2、地域別

地域	1日目(前回)	2日目(前回)	3日目(前回)
愛知県	368(358)	344(400)	(494)
岐阜県	89(88)	86(135)	(122)
東京都	45(69)	68(95)	(71)
大阪府	115(151)	154(170)	(158)
京都府	23(36)	36(46)	(43)
その他	143(158)	245(189)	(231)

## 3、実績

	1日目(前回)	2日目(前回)	3日目(前回)
ブース来場者数	3,915(5,850)	(6,509)	(4,755)
サンプルリクエスト	1,170(844)	(750)	(777)
現物受注	4(93)	(15)	(7)
1社当りリクエスト	26(19)	(17)	(19)

実績の2日目は2月5日にまとめます。

この件に対するお問い合わせはFDC事務局まで(0586-46-1361)  
出展各社の特徴はこちらまで <http://www.fdc138.com/fashion/promotion/jy/index.html>